

# 殉教に至るミッション

## 信仰のための殉教

「キリストは、神の身分でありながら神と等しい者であることに固執しようとは思わず、かえって自分を無にして、僕の身分になり、人間と同じ者になりました。人間の姿で現れ、へりくだって、死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順でした。」（フィリピへの手紙 2,6）



長崎の26聖人の殉教（1597年）は日本のカトリック教会の苦しい歴史の始まりでした。さらに1612年の禁令によって徹底した迫害が全国に広がり、多くの信者が殉教に至る信仰のあかしを立てました。

全国的に有名な高山右近、ペトロ岐部などがありますが、各教区や地方で大切に記念されている一般の信徒や修道者は、信仰を守るためにその尊いいのちを捧げました。

## アフリカ大陸にも

1885～87年の間に殺害された22人の若いウガンダ人が、パウロ六世によって列聖されました（1964年10月8日）。アフリカ大陸の歴史において最初で最後の殉教者であることを全世界が祈りました。

ところが、エジプト、リビア、ソマリア、中央アフリカ、ニジェリア、ケニア、スーダン、

シエラレオネ、ルワンダ、コンゴなどの国では、毎年、何千人ものキリスト者が、殺害されたり、拉致されたりして、尊い命を奪われます。公然と福音を守っているからです。

中近東と共に、「現在の殉教者の地」と言われているアフリカ大陸のために祈りましょう。



# 世界人権宣言と悲しい現実

1948年12月10日、第3回国際連合総会で採択された「すべての人間は、生れながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利について平等であり、人種、皮膚の色、性、言語、宗教、(中略)又はこれに類するいかなる事由による差別をも受けることなく、この宣言に掲げるすべての権利と自由とを享有することができる」と宣言しています。

しかし

- 洗礼を強く望んでいても、家族や親族が絶対に許さない。或いは、法律でそれを厳しく禁じている国もあります。キリスト者にたいする弾圧や迫害を続けている共産主義国やイスラム国が多いので、自由を求めて難民となる人は大変多くなっています。
- シリアの場合、激しい戦闘下にある場所は全域に広がり、国を追われた人はついに400万人を越えました。トルコ、レバノンなどの周辺国には、難民が押し寄せています。
- また、中近東や北アフリカ諸国からヨーロッパを目指す膨大な数の難民は国際社会の救済を求めています。受け入れる国にたどり着くまでたくさんの難民は命を落とします。

この悲しい現実を目の当たりにしている教皇フランシスコは  
毎日のように国際社会や指導者に呼びかけ続けます。

- 人類の存続を危うくする無駄な戦争や残酷なテロ事件でたくさんの人々、特に母親と子どもたちが犠牲になります。世界の指導者は停戦と和解のテーブルに着きますように。
- 宗教間の対話と協力を求めています。宗教者は例外なくすべてのいのちを尊び、人間愛の絆を広げて、真の平和の実現に貢献できますように。



## 誰でも 福音宣教のために祈る事が出来る

世界の福音宣教の推進を祈るロザリオ  
カトリック信者から愛されているロザリオの祈りですが、この祈りを世界の福音宣教のためにささげる時、(写真にある)5色のロザリオを使用する習慣が広がっています。緑の一連はアフリカ、赤はアメリカ、黄色はアジア、白はヨーロッパ、そして青はオセアニアのために捧げます。

\* 関心のある方は教会で求めてください。

# アフリカ大陸の現状と涙を知る



アフリカ大陸の人口は約10億人

## アフリカの主な宗教

イスラム教	45%
キリスト教	40%
その他	5%

## カトリックが最も多い国

コンゴ	50%
ブルンジ	86.4%
ウガンダ	41.9%
ルワンダ	74%
ケニア	35%
アンゴラ	50%

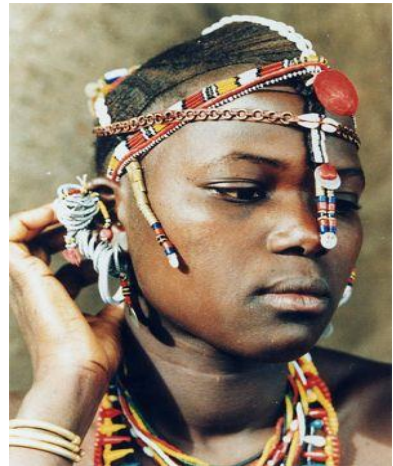
## アフリカ大陸の悲しい涙

### エボラ出血熱

慢性的貧困で苦しんでいる貧しい西アフリカ諸国ですが、2014年3月から、ギニア、リベリアとシエラレオネを中心に、エボラ出血熱が大流行しました。犠牲者は数万人で、2015年5月に終息宣言が出されたのですが、現地からの情報によると、現在もあらたな患者が確認されています。全市民に大きな苦しみを残した感染症ですが、1万7千人以上の子どもが孤児となり、諸国の教育や医療機関に大きな衝撃を与えています。

### 原理主義者のゲリラ的活動

イスラム原理主義者とテロリスト集団は同一ではない場合もありますが、北アフリカ諸国では原理主義者のゲリラ的活動によって安定した社会生活ができなくなり、特にナイジェリアの北東部で活動するボコ・ハラムの過激で残虐な若い女性の集団拉致や集落の焼き払いがアフリカ大陸全体に大きな影を落とし、諸国民に大きな不安材料となっています。



# 宗教間の対話と協力を求める祈り

(ヨハネ・パウロ二世)

愛と正義の御父よ、  
すべてのカトリック者が、  
あなたのみ言葉を聞いて、  
あなたのみ旨のままに  
生きる喜びを見いだせますように。  
キリストを信じるすべての人、  
あるいは他の宗教を信じる  
すべての人との対話と出会い、  
兄弟の交わりの有難さを  
体験できますように。  
あなたの限りない愛の中で、  
すべての人に寛大な慈しみを  
お示してください。  
生命の御父よ、  
栄誉と栄光、  
賛美と感謝は、  
世々限りなくあなたに。  
アーメン。

